



たんぽぽぐみだより 7月号

夏が近づくこの季節。蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは、汗をいっぱいかきながらも夢中になって色々な遊びを楽しんでいます。7月は水・泥遊びと夏ならではの遊びをたくさん取り入れて体調管理に気を付けながら楽しく過ごしていきたいと思います。

＜イヤイヤ期について＞

1歳ごろから見られる「イヤイヤ期」、何をしてもイヤだと…泣いて怒って、困ったりしたことありませんか？そんな「イヤイヤ期」を迎えた子どもとの向き合い方、接し方のポイントをご紹介します！

★子どもの気持ちを受け入れる

子どもが『〇〇したい！』と言ってきた時は、まず「いいよ」とその気持ちを受け止めてあげましょう。すると子どもは自分の主張を認めてもらえたと安心します。希望を叶えてあげられない場合は、受け止めた後に、できない理由を説明してあげましょう。

★受け止めてもイヤイヤが収まらない時は、気持ちが切り替わるような対応をする

例えば『部屋の空気を入れ替える』『他のものに興味を向けてみる』『遊びに誘う』などです。時には落ち着くまで見守るほうが気持ちの整理をする時間ができて、気持ちを切り替えられる場合もあります。

★わざとイヤイヤする時は毅然とした態度で接する

悪いとわかっていながらイヤイヤする場合には、あえて反応しない、もしくは誤った行動であることを淡々と指摘することが大切です。過度な反応をすると、関心が惹くことができたと誤学習し、同じことを繰り返す結果となることがあります。

北海道大学の川田学准教授が、「イヤイヤ期」を「ブラブラ期」に言い換えてはと提案したところ、たくさんの反響があったそうです。2歳児とは、考えてから行動するのではなく、行動しながら考え、大きな目的ではなく、小さな楽しみをつなぎ合わせて過ごす人たちだそうです。ブラブラ期と呼べば、大人がイヤイヤをどう封じるかという消極的な対処ではなく、どう子どもをブラブラさせるかと積極的に考えられるのではないのでしょうか、とお話されています。

時間と心に余裕のある時は、お子さんとブラブラしてみるのもいいかもしれませんね♪

☆頑張ってるよ！☆

最近では、廊下にかかっているカバンをお部屋まで持って行き、自分でコップや着替えなどをケースに入れられるようになってきました。少しずつ自分で出来ることが増えてきた、たんぽぽ組の子供達。『自分でできた！』達成感が感じられるよう関わっていきたいと思います。

今月のわらい

- 暑さに負けず元気に過ごす
- 水や泥の感触を楽しみ、夏ならではの遊びで思い切り遊ぶ



◆おねがい◆

☆お箸セットのご用意をお願いします。お箸は練習してから使いますので、最初はお箸を抜いた状態(スプーンやフォークのみ)で持ってきて下さい。尚、お箸セットはお子さんが一人でも開けやすいものをご用意下さい。自分で開け閉めができるよう、お家での練習もよろしくお願ひ致します。